

都城工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	倫理学	
科目基礎情報							
科目番号	0006		科目区分		一般 / 選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		学修単位: 2		
開設学科	機械電気工学専攻		対象学年		専1		
開設期	後期		週時間数		2		
教科書/教材	なし						
担当教員	藤永 伸						
到達目標							
1、自然環境への関わりを原理的に捉え、水俣病や土呂久ヒ素鉱毒事件などを通して、具体的な見方が出来る。2、生命への関わりを、通時的および共時的に捉え、生殖補助医療などを通じて具体的に考えることができる。3、戦争に関してテロとの類似点や相違点を考え、具体的に理解することができる。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		自然環境への深い理解をもち、身近でおきた公害問題を通して明確な理解が出来る		自然環境への理解をもち、身近でおきた公害問題を通して理解が出来る		自然環境への大まかな理解をもち、身近でおきた公害問題を通して理解が出来る	
評価項目2		生命への関わりを通時的および共時的に正確に捉え、生殖補助医療などを自分の問題としてはっきり理解できる		生命への関わりを通時的および共時的に捉え、生殖補助医療などを自分の問題として理解できる		生命への関わりを通時的および共時的に大まかに捉え、生殖補助医療などを自分の問題として理解できる	
評価項目3		戦争の基本的性質を明確に理解し、テロなどの比較を行い、自分の意見がはっきりと表現できる		戦争の基本的性質を理解し、テロなどの比較を行い、自分の意見が表現できる		戦争の基本的性質を大まかに理解し、テロなどの比較を行い、自分の意見を表現できる	
学科の到達目標項目との関係							
JABEE (a) JABEE C1							
教育方法等							
概要		人間個人もしくは集団が行う行動を価値論的に理解するための授業を行なう					
授業の進め方・方法		スクリーンと板書を併用し、質問もする。					
注意点		多様な観点を身につけ、視点を増やすこと。					
ポートフォリオ							
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	倫理学の概要		倫理学の概要を知る		
		2週	倫理学の関連分野		倫理学の関連分野を知る		
		3週	環境倫理学の歴史		環境倫理学の歴史を知る		
		4週	環境倫理学の問題点		環境倫理学の問題点を知る		
		5週	水俣病		水俣病を知る		
		6週	土呂久公害事件		土呂久公害事件を知る		
		7週	生命倫理学の歴史		生命倫理学の歴史を知る		
		8週	生命倫理学の現状		生命倫理学の現状を知る		
	4thQ	9週	生殖補助医療の現状		生殖補助医療の現状を知る		
		10週	生殖補助医療の問題点		生殖補助医療の問題点を知る		
		11週	戦争の定義		戦争の定義を知る		
		12週	戦争の考察の歴史		戦争の考察の歴史を知る		
		13週	テロと戦争の比較		テロと戦争の比較を知る		
		14週	環境倫理学のまとめ		環境倫理学の概要を知る		
		15週	生命倫理学のまとめ		生命倫理学の概要を知る		
		16週	戦争倫理学のまとめ		戦争倫理学の概要を知る		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	社会	地歴	産業活動（農牧業、水産業、鉱工業、商業・サービス業等）などの人間活動の歴史的発展過程または現在の地域的特性、産業などの発展が社会に及ぼした影響について理解できる。	3		
				人間活動と自然環境との関わりや、産業の発展が自然環境に及ぼした影響について、地理的または歴史的観観点から理解できる。	2		
				文化の多様性を認識し、互いの文化を尊重することの大切さを理解できる。	3		
		地歴・公民	環境問題、資源・エネルギー問題、南北問題、人口・食糧問題といった地球的諸課題とその背景について理解できる。	4			
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	0	100	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	100	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0